

# 令和三年度 入学式式辞

百花繚乱となり、燕が舞い、中庭の樹々に新たな芽が伸びようとする春爛漫の今日の佳き日に、多くの保護者の皆様のご臨席を賜り、ここに大阪府立牧野高等学校、令和三年度入学式を挙行できますことは誠に慶びに堪えませぬ。

只今、入学を許可された、二百八十名の新入生の皆さん、ご入学おめでとう。牧野高校を代表して、皆さんの入学を心から歓迎します。保護者の皆様には、牧野高校の新たな制服姿になられたお子様をご覧になり、感慨も一入のことと拝察します。

お子様の牧野高校へのご入学、誠におめでとうございませぬ。心からお慶び申し上げます。さて、新入生の皆さんは、先般の選抜入学試験を見事に突破し、今日から牧野高校の第四十六期生として、その第一歩を踏み出します。

牧野高校は、勉学も、部活動や生徒会行事、学校行事も、生徒が一生懸命に取り組む学校です。しつかり勉学に励み、希望の進路を実現させる、部活動や生徒会活動を頑張つて、心や体、感性を鍛える、或いは、新しい出会いを通じて生涯の友を作る、こうした高校生活が楽しめる学校です。本校で培う精神は、「自尊」「自浄」「自助」です。「自尊」は、自らをかけがえのない存在として大切に思い自らの命を活かすように生きること、「自浄」は、自らを正しく清らかに存在として、志や使命感を持って清く生きること、「自助」は、自らを支え、助け、失敗に挫けず何度でも自らの力で立ち上がって生きることです。これで分かるように、牧野高校で高校生活の大事な鍵になるのは、自主性＝Autonomy ということになります。

そして、学校は失敗から学ぶ場所です。そう思い定めて今日から高いストレッチ目標に向かって、NHKの今年の大河ドラマの表題のように、

「青天を衝く」勢いで「The sky is the limit.」で果敢に自分自身に挑戦をしてほしいと思います。

牧野高校では、一昨年から登下校や授業中などの校内生活での服装が制服になりましたが、これは、生徒の管理を意図するものではありません。多発する自然災害や犯罪被害などから皆さんを守る安全面の利点を最優先したものです。

制服を着ていけば直ちに牧野高校の生徒と認識されるので、先生方や地域の見守りの大人が、未成年の皆さんを優先的に護ることができま<sup>し</sup>ます。ところで、来年四月一日に改正民法が施行され、皆さんは十八歳になった時点で成人になります。

成人として、自らの意志と判断で法律上の契約をし、自由に自分の人生を選択できるようになる。一方で自由は責任を取るということが表裏一体です。自由のためには、孤独になって自分で物事を決め、そのことで生じる一切の責任は自分が

取る覚悟が要ります。責任を取らないような、そんな勝手な自由などはない。ではどうするか。高校での教育は、子供から一人前の大人となり、責任ある自由な判断をして生きて行くのに必要なことを学ぶ最後の教育の機会になるものです。

また、現代は、ネットなどを通じて様々な情報が流れますが、何が本当で何がフェイクニュースかを見分ける力をつけていくことが大事です。科学的に正しいものと、悪意を持って出される危険な情報を見極める基礎知識や、論理的に考える基本技能を、高校時代に身につけることが重要です。そのために、英語の読む・聞く・話す・書くの四技能や、国語の読書、読解力、数学や理科の科学的思考、社会科の知恵、家庭科、情報科での基本的技術、保健体育科や芸術科の感性は大事です。

牧野高校第四十六期生の新入生が、将に百花繚乱の如く、二百八十のオンリーワンの花を咲かせてくれることを念じます。そして、勉学に加えて、部活や学校行事にも、真剣に取り組み、成長して充実した三年間にすることを期待しています。

保護者の皆様にお話を申し上げます。大切なお子様を本日より本校の生徒としてお預かりします。今の時代は、学歴などで安楽な人生が保障される時代ではありません。本物の学力を身につけることこそが二十一世紀を生き抜く鍵になります。

本校で学んだ生徒が、十年後、二十年後、社会で活躍できるよう、三年間で大いなる成長を目指して、教職員が力を合わせ指導にあたる所存です。一方で家庭での学習は、学校での授業とともに、高校生にとって学力をつける大事な両輪です。

毎日二時間の家庭学習時間の確保と、規則的な良い習慣の定着にご協力いただければ有り難く存じます。また、高校三年間の成長過程では中学校までとは違う事柄が様々に出てくると思います。どうか、お子様同士がお互いの個性を尊重し、

切磋琢磨することを、寛容な精神で見守っていただきたいと思います。そして、保護者の皆様同士が、同じ牧高の仲間として、お互いにお付き合いをいただけたら幸いです。より良い学校教育には家庭と学校との連携と、相互理解は不可欠です。

本校の運営につきまして、格段のご理解とご協力をお願い申し上げます。是を以て式辞とします。本日は、ご入学誠におめでとうございます。

令和三年四月八日 大阪府立牧野高等学校

校長 日 笠 賢